

目標・計画・継続で進路を実現しよう



前回の進路新聞では1年間の日程を案内しました。あれからもう1ヶ月。漢検だけでなく、ME科では情報技術検定、技能検定、C科の人は全商の情報処理検定、簿記実務検定があり、さらに漢字検定や英語検定もありました。**目標を立て、計画して実行する。この活動を継続してできる人になりましょう。**

検定試験は自分との闘いなので、一定のレベルに達すれば合格できます。就職や入学試験もその点は同じですが、その上にライバルとの闘いが加わります。出題範囲も定期考査とは比較になりません。チャンスは1回だけです。ライバルに負けない実力を身に付けてください。それには、日頃の授業をまじめに受け、定期考査に真剣に取り組むことが大切です。現在、学年末考査が始まっているので、これをステップに自分の進路計画を練り上げましょう。2年生は**約4ヶ月後には総合型選抜入試のエントリーの受付、7月には求人票の各校への送付が始まります。**自分の進路を真剣に考え、実力向上との成績アップをはかりましょう。

令和5年度卒業生進路状況



就職編

今年度も**島内・島外とも多くの求人**をいただきました。製造業や電気通信業・建設業の求人は多く、工業科を中心に多くの人を採用されました。また、昨年度同様工業系の業種以外も求人数が増加しています。慢性的な人手不足が原因の一つのようです。今年の特徴としては、島内の就職者数が島外の就職者数を上回る数になったことが挙げられます。コロナが落ち着いてきたとはいえ、昨年の島外志向とは違った傾向を示しています。今年度は、法律上もインフルエンザと同じ5類扱いになるため、今後は島外希望者が増えてくるかもしれません。こうなると、島外の他校の就職希望者との競争に堪えられる力が要求されるので、生徒の皆さんは、しっかり準備をしてください。また、今年も公務員合格者が出ました(海上自衛官・消防)。公務員は早くから準備をすれば目標を達成することができます。いずれにせよ**基礎学力の向上等、自分の進路に対する早い時期からの自覚と対策が大切です。頑張りましょう。**(就職担当より)



R5年度卒業生の進路状況 ※進路未定者はカウントしていません。(2/19 現在)													
就職				進学									
科	計	内訳	就職人数	科	計	校種	内訳	指定校	その他の入試方法				
									計	総合	公募	専門	一般・他
M	20	島内	13	M	11	四大	2	1	1	0	0	0	1
		県内	7			短大	1	0	1	1	0	0	
		県外	0			専門	8	2	6	0	0	0	
E	24	島内	11	E	9	四大	3	3	0	0	0	0	0
		県内	1			短大	2	2	0	0	0	0	
		県外	12			専門	4	2	2	2	0	0	
C	16	島内	12	C	18	四大	3	3	0	0	0	0	0
		県内	1			短大	2	1	1	1	0	0	
		県外	3			専門	13	3	10	10	0	0	
合計			60	合計			38	17	21	20	0	0	1

進学編

今年度は昨年度同様、進学者の割合が高い商業系クラスが1クラスであることから、進学者の数が例年と比べ少なくなっています。それに伴い進学者と就職者の割合が高くなっています(就職60%進学40%)。進学者の内訳は**四年制大学へ8名、短大は5名**と昨年度と比べ四年制大学進学が減少しましたが(13名→8名)、短大はほぼ変化なしです。また**専門学校は25名**と昨年度と変わっていません。また受験型としては**今年も指定校が全体の約半分を占めています。**進学者が全体的に減少した中でも、**4年制大学希望者を中心に指定校推薦希望が根強くある**ということが言えます。一方、**今年は残念ながら一般公募推薦や専門学科推薦で難関大にチャレンジする人がいませんでした。**こうした受験は学科や小論文の準備は必要ですが、粘り強く頑張り続ければ合格の二文字は見えます。諦めず是非挑戦してほしいものです。昨年度は**専門学科推薦で徳島大を受験し見事合格を勝ち取った人もいました。**専門学科推薦は一般公募推薦で受験するよりも合格する確率が高くなります。みなさんも是非活用してください。初志貫徹を胸に頑張りましょう。

進学を考えている1、2年生は、まず「**行きたい学校**」を決め、春休みのオープンキャンパスに参加し(コロナの関係でリモートでの参加も可)、**どんなことが学べるか**をしっかりと確認しましょう。また入試方法を研究し、その上で自分に合った入試方法を決め、**受験対策**をしましょう。特に、総合選抜入試や一般公募、専門学科推薦を考えている人は、「**進路の手引き**」や「**栄美通信**」の冊子で調べたり、担任の先生や進路指導部の先生に積極的に相談に行きましょう。(進学担当より)

進路アンケート結果報告

2年生の約6割が就職希望

1月に行った2年生対象の進路希望調査の結果を一部報告します。ここでは、現在の各学年の就職進学の様子と、就業場所の傾向と進学先の傾向をグラフ化しています。上記で示している表と比較しながら、今後の進路計画を時間があるときに考えてください。「卒業後の進路」では「就職希望者」が2年64%ということで、就職の希望者が進学希望者より多くなっています。しかし、今後は社会状況が変わるので就職進学希望者ともに**本当に自分の希望を叶えたいのであれば努力するしかありません。**

